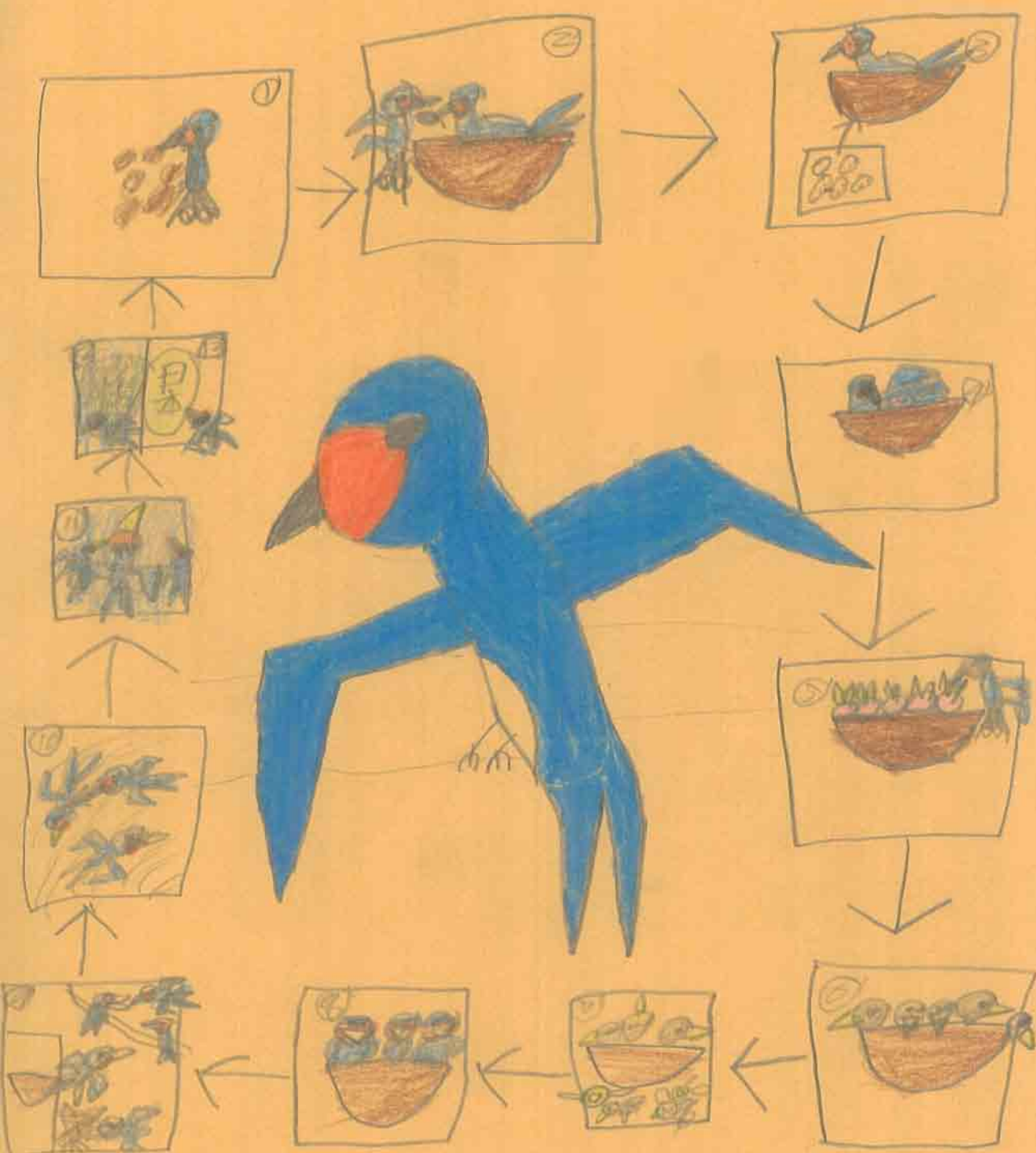


ツノブメの1年



3年ほりりりな

目次(もくじ)

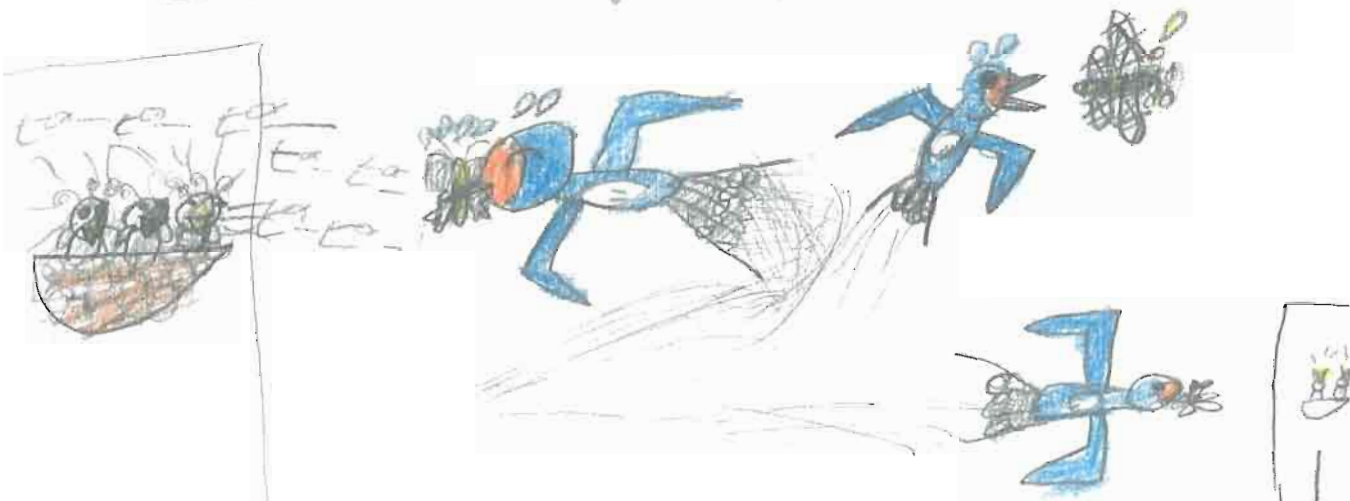
どうしてツバメをすまにきたか	1
言周する方ほう	2~3
生たいけりどラット(食物ねんず)	4~5
ツバメはホタテ島	6~7
すの作け方	8~9
ヒナのせいなう(巣立ち①)	10~11
ヒナのせいなう(巣立ち②)	12~13
すがいとたまま	14~15
すから落とすおてしあつたヒナ	16~17
そのほかのツバメのしるい	18~19
今まで見た鳥のす	20~25
世界のすまがい鳥のす	26~29
言かんていんまうにした本	30
おとめ	31~32

どうしてツバメをすきになっただか

はじめアキウミをもった鳥とすか、
ツバメだったからで、一年生のマラソン
学星各のちゅう車場で見つけました。そ
こには二つもすかがありました。

またおけいマのリ帰リ道には、さい
はとすかというすか、立っていたツバメのすかを見つ
けました。ほかにも通学星各とは下のちゅう
車場で、4つぐらゐるすか、おたすか、おれは
糸いりというすかのえす、近くで、くしかけの
すか、作るツバメもいはい、ひらり
あみというすかのひょういんのかへに、ツバ
メのすか、二つありました。えきマ、はとす
か、生まれてくるツバメのすかを見つけた
すか。

ツバメはいろいろなすか、作るんだか
とおか、はした。ツバメはいのちをつなく
ために、いろいろなすか、作るんだか、
をそた、アると思いました。



言周でる方ほう

①生たけいけいピラミッド(はく物かんさ)
ツバ"Xは生たけの中アどのようなかきお
をはたしどんなアきに食てらおてしうの
かを言周でましたほかの生たけの生た
けもおのふつに図で表してかきました。

②ツバ"Xはちたけ鳥

ツバ"Xは"冬にはいなくなてしまひますそ
の王里由は鳥たけといたかをするからツバ
ツバ"Xのちたけをするロのトきくも
言周でてまよめました。

③すのイ生りか

④ヒナのせいから(巣立ち①)

⑤ヒナのせいから(巣立ち②)

⑥す"いとたまづ

⑦すから"とされてしまてヒナ

ツバ"Xの子をたてにとてすは"とす
て"ヒナをたて"てる大"りな"て
今年の4月から"通"る"の"ち"車"場"で"見

つけたツバ"Xのすをか"つて"ノ"ース"に"記
く"しましたその"記"を"お"め"あ"た

⑧そのほかのツバ"Xの"ち"る"け

ツバ"Xにはいろいろ"ち"る"い"か"あ
る"ア"と"を"知"て"は"しい"と"思"い"ま"す

④今まが見た鳥のす

鳥のすはあちこちにいろいろ
いた。そのうち、あちこちから
鳴きつけているいろいろな木を見るとき
またまた見ると、あちこちから
鳴きつけている鳥のすは、真をい
かいました。

⑤世界の大から鳥のす

ふだんいくまとので、きかない世界中
の鳥のすのまをいであらうと、せたいと
思い、言ってみました。たまにやま
か、見つかからないように、いかに
いれているか、の鳥のすをいであら
う。

生たいけいピラミッド(食物ねんさ)



生たりけいのせつめい

- ①人ビムシ、アムシ、ミミズなどの土の中に生物
 - ②虫が作った土の巣はうでもらうた生物
 - ③木の葉を食う虫(草食)ノミ、カマキリなど
 - ④③の虫を食う虫(肉食)トビ、カマキリなど
 - ⑤④の肉食の虫を食う(草食)小鳥モズ、スズメ、ツバメ、ヒヨドリ、アヒル、ウカサバなど
 - ⑥⑤の小鳥を食うタカ、ヤサシバ、人など
- もうかんる

①～⑥の生き物のやりとり(イシキ)

- ①葉を食べてフコをする。そのフコは土になる
 - ②土の光をとり入れて葉を作る。③の虫の食料になる
 - ③虫を食う。④の虫に食われる
 - ④虫を食う。そのフコは小鳥に食われる
 - ⑤④を食う。⑥に食われる
 - ⑥⑤を食う。ヒヨドリ、アヒル、ウカサバ、人など
- 一番強い生き物。

かんそう

食う、食われるをくりかえし、生きている生物
かいのちをつなげていく。(その子)のいのち
数を増やすとおかた。それにいのちのル
をくりかえしているということも知った。
そんなことをずっとつづけて、いつまでも
たかお、自かんか、の、アサキ、いくといひ
と思ひます。

ツバメはあたり鳥



すの作り方

①



②



③



④



作り方のせつ明

- ①とろろはかき混ぜて土台を作っていく。
- ②それをひたひたまでみ上げていく。
- ③もっとみ上げて④にする。
- ④中にワラや羽などかんかんしたものを
うむ戸に入れる。

すのこいりやう

外からとろろワラ→とろろワラをたたく
→はりやうをかりおこすを作る戸に入らうけ
中からかき混ぜかんかん部分にはワ
ラや羽をつかちワラ→中にしりとりめ
まをそして④まんかんにする。
ワラ→ワラをかんかんすると戸あきになり
かき混ぜる。

かんぞう

ツバキはすを作るためにワラととろろを
かき混ぜてくっつけたりかんかんには
温かくするたのびツバキのくまやかんかん
おいてはまた木で調った家にす
を作るかんぞうはすを作るかんぞう
またみかんはすを作るかんぞう
はかんぞうをすかに見てもうかんぞう

ヒナのせいちゅう(築巣①)

4/21 ~ 5/5 ①

外



あ
中



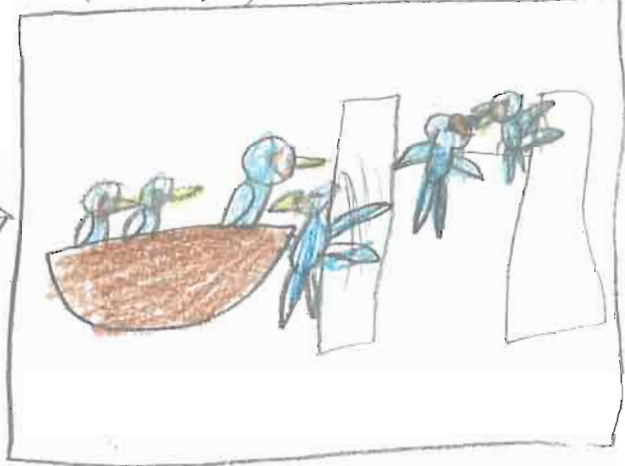
5/6 ~ 5/25 ②



5/26 ~ 5/27 ③



6/1 ~ 6/3 ④



ヒナのせいちょう(巣立ち①)

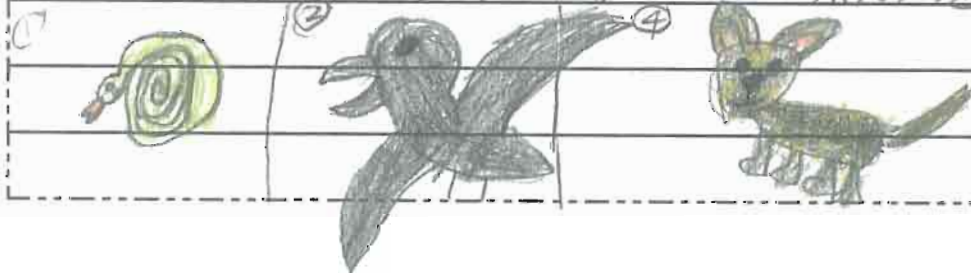
- ①親見鳥が巣を作ったおびをうむ。
- ②ヒナが成長して親見にエサをねだる。
- ③ヒナが大きくなり、親見鳥と同じ色になる(のどは赤茶色で口は黄色だけ)。④巣立ちをする。

すたちの方法

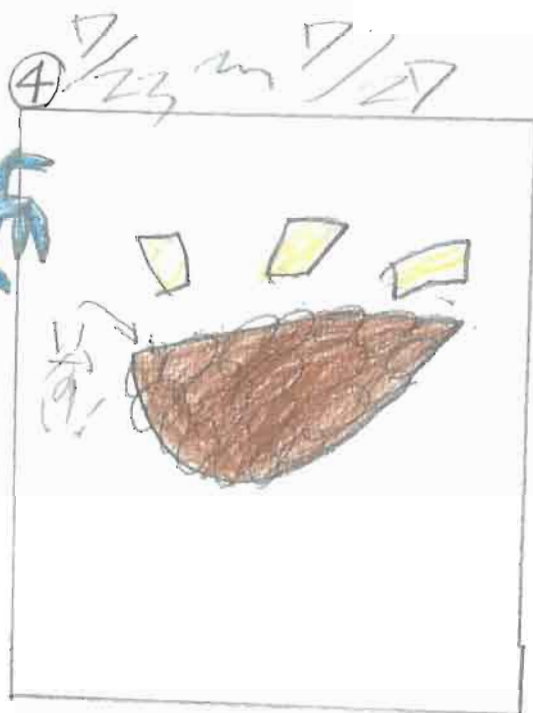
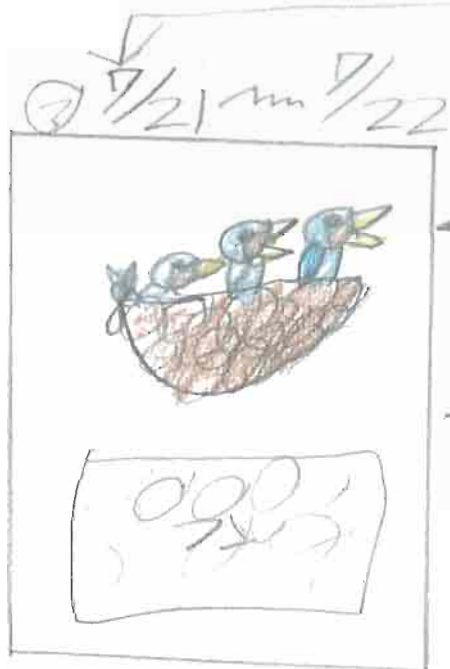
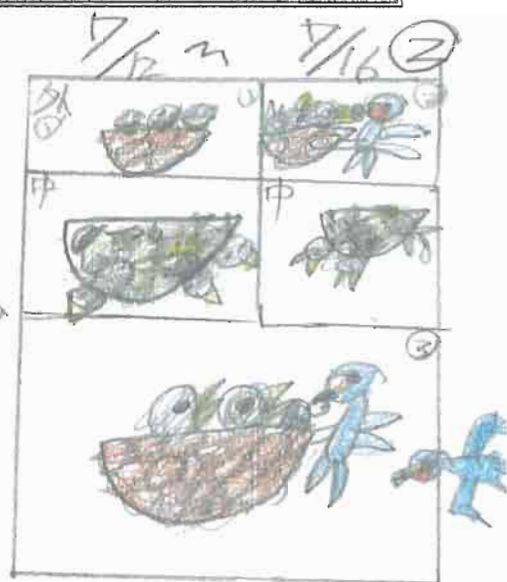
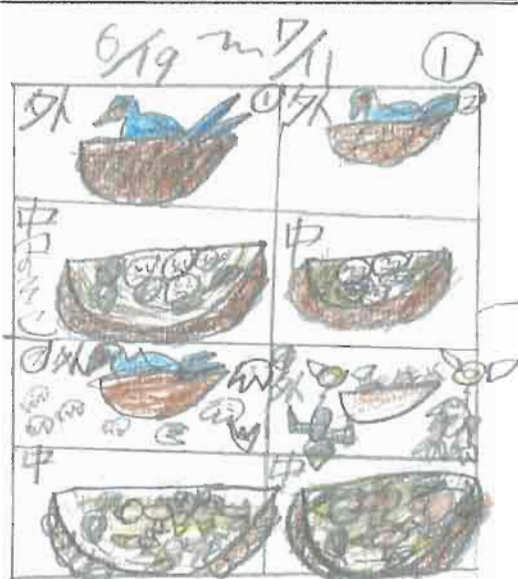
- ①親見鳥がいつものようにエサをはらんで来る。
- ②エサをねだると見せて近くの水系泉へ行ってしまふ。
- ③羽をはたかせる(これはもういふことがない)。④ヒナはとんだまどかないのかとひまどとしない。
- ⑤何時間もたておなかをすかせたヒナはかみでなぐてどひ立って行く。(おちあはれもー)

ヒナのてんてき

- ①ヒナがたまご時には親見鳥もおそろ。
- ②カラスが巣立ち前のヒナをねだる。③ヒナは足で踏む。④ヒナは足で踏む。⑤ヒナは足で踏む。
- ⑥ヒナは足で踏む。⑦ヒナは足で踏む。⑧ヒナは足で踏む。
- ⑨ヒナは足で踏む。⑩ヒナは足で踏む。⑪ヒナは足で踏む。



ヒナのせいちょう(巣立ち②)



ヒナのせいなう (すこし②)

- ① たまごがかりをりヒナを育てる(その中にヒナが2匹いますからおちてしんがしあった)
- ② ヒナがどんどんせいなうしていく。オスとメスアマガを合せてたくさんのはなはつはつから自分でフンをするマコトが多くなる。
- ③ ヒナは菜見鳥らしく大きくなるのははたきの人しかをマコトからいはいめる。
- ④ いつのまにか巣立っていく。

ヒナのエサ

ヒナのエサは空をとんでくる小さな虫でも空でアマガをえとヒナにあたえする。ヒナが大きくなるにつれて菜見はエサのオサをかんえするすこし前までヒナがせいなうするといオサがインボのオニヤマをはいでくるともあるそうである。ヒナが小さい時はすの下を見たらインボがニヒまおちてしんがいたのを見たときもありました。

アマガ

また、ノエヤアブのやうなじん虫が、生きたすすの下におちていたマともあていきをひきかけたり、つついたりした。ブンブンと羽音を出しながらあはれまわっていました。そしてヒナが小さい時は、はなはな、かき、わなど、をい、え、も、も、は、え、て、す、く、なる。と、ノエヤアブ、クモ、を、い、え、て、ヒナにせせとは、マ、い、やう、です。

すざいとたまご

2015年6月9日



↑
①

2015年7月2日



↑
②

2015年7月3日



← ③

セツ月

①でおかれておたすの下におちていた。
ハロヤカ草のたよりだった。うりましている
所を見た。ゆにいらった。
それいふ木の田んぼでツ/ツカ草と
うまをすす。いは、アかましているの
を見た。

②大きい羽、中くらいの羽、小さい羽、おちてきた。
大きいのはたすのかちかいない。中くらいの
は、バブカラスとて思ふ。小さいのは
キシバハとて思ふ。すのたにおちてい
た。すのたまでをかきすは、はに使う。に
いらった。

③すのたまにおちてきた。たすのかちか
かかるとすては、ゆのかちかか
った。ちかかると、にいらった。
ゆにいらった。たすのかちか
いた。ゆにいらった。たすのかちか
いた。

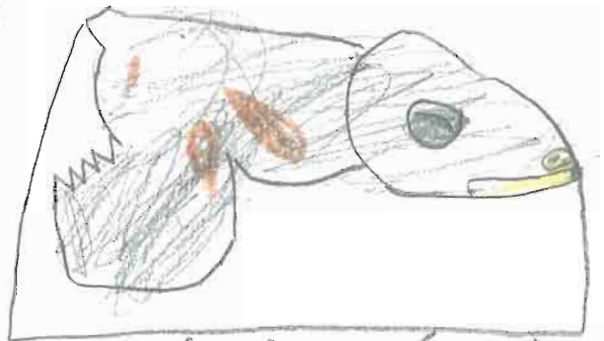
す/ハ/ラ/落/と/さ/れ/て/し/ま/っ/た/セ/ナ

①



4
カ
ア
ミ
ミ
ミ

②



5
セ
ミ
カ
ミ
ミ

そのほかのツバメのしゅるい



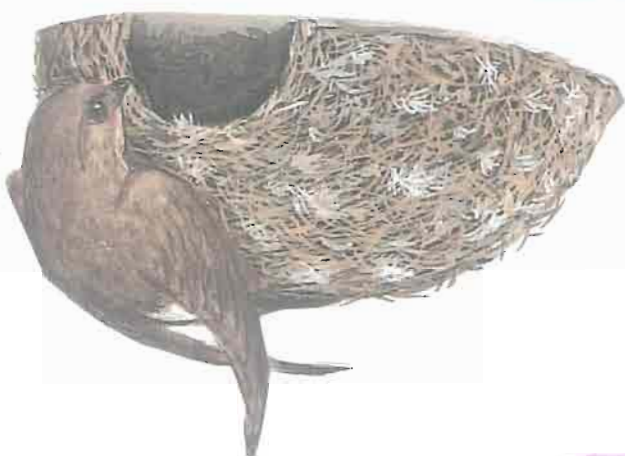
↓ イワツバメ

どろどろと泥をかき草をまぜてすを作る。

すの中はマラナル。



ヒメアマツバメ
オス、メス、いっしょに
すを作るたし、そのす
か、ついでに、すの中
マラもある。 →
すの中



コシアカツバメ

フホのよう
な井戸のすを作る。
中にワラやフコ(鳥)
を入れて、あたたかい
18℃かのようにする。





←リュウキュウツバメ 日本

←去年の古巣の上に新しく作るマとがある

←去年の古巣



北アメリカ

←サンショウクツバメ

つばめのような巣を作る。ワバトをもてくる

南アメリカ



←インゲンズアマツバメ

19X



←中はでんがけに泥を塗りつけたのはおちないのよ(コウノネツバメ)鳥と同じ作り

今まで見た鳥のす



2/5に上野動物園の
入口近くで見つけた
カラスのすかと思
う理由は近くにカ
ラスがいたから



12/28の「上長しんき」とい
なすグカサ、また
鳥のすたぶん、小
シロハモスかと思う

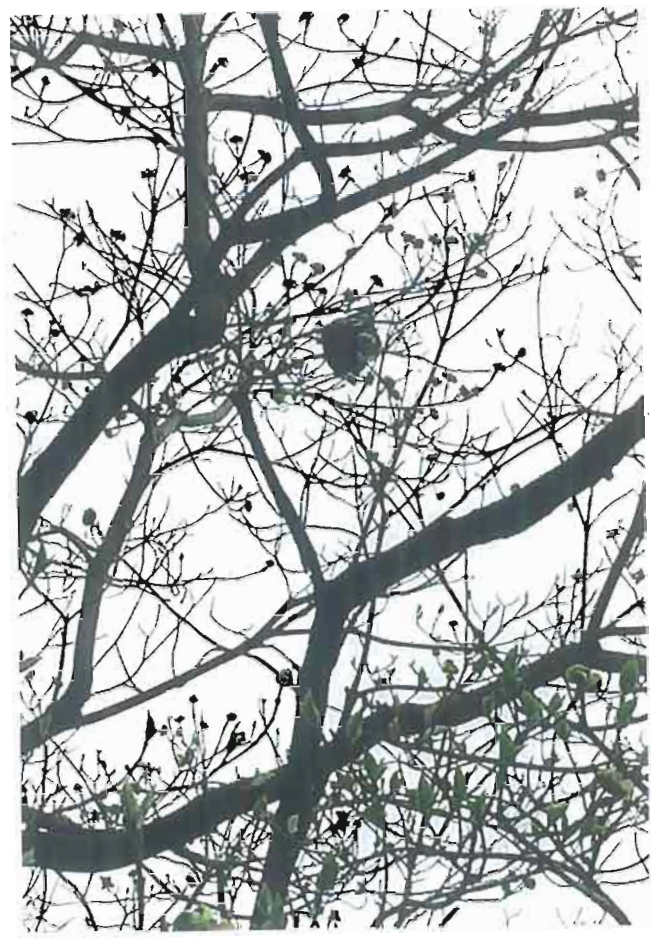
(1)



(2)



どちらも、もろけいはんな公園で撮影した。
①は、カラスの巣。下から見ると、円筒形。
②は、アオサキの巣。少しひたひたの形をした。



これは、多分、西すかにて表
 近くで見つけたニツのす
 下か"X"シロア、上か"ヒヨ
 トリ"のす、ヒヨハツのす、
 見るとヒニールヒモが使
 える。

↑
 これは、新しくい
 ち、新しくア、見
 した。名前、は"X"
 下か"X"シロア、上か"ヒヨ
 トリ"のす、ヒヨハツのす、
 見るとヒニールヒモが使
 える。その、コ、根、
 力、物、か、も、な、
 物、に、見、つ、け、た



↑
 マネは、56に糸魚川で
 見つけたツルハシの
 す。また「土を少し
 しかつみ上げても
 ない、ふかんかいのす。

マのツルハシのすは、いつも
 ぐらいたちを車場
 で強に動かした。少しし
 十か出た所
 とした。



←雷車のお
かの上に
ていたお
ちゃんか
たの
おんた
(平泉のおんた)

見つけた日: 7/20
とくも七ツもすかっている
たのまとはおんたにしてしる



←ツバサか
とんたは
かのお
いなか
のま
たの(平泉)

見つけた日: 7/20
とくも三ツもすかっている
赤アカイとおんたのすを使うしる

エニアカ¹/₁₁×0.5



← 8/14に、下田のゆうらん局の、
ゆうらん車場で、ゆうらん
ゆうらん(同)出をいし、
ゆうらん



← このすは、ゆうらん
入、ゆうらん、ゆうらん
い、ゆうらん



← このすは、ゆうらん
ゆうらん、ゆうらん、ゆうらん
ゆうらん、ゆうらん、ゆうらん

このすは、ゆうらん
入、ゆうらん



← このすは、ゆうらん
ゆうらん、ゆうらん、ゆうらん
ゆうらん、ゆうらん、ゆうらん



た、ゆうらん、ゆうらん、ゆうらん

世界のすごい鳥のす



←カンムリオオツストツの
 せつ日句・南アメリカに
 すんでゐるとアモ長
 いすをイカリタイで
 かいだす、カヤヒメ
 をあてる木の梢にと
 びのえだに作る
 長ければ1mはあつた
 くらいにもなる。日本
 にはアノ用なすを作
 る鳥はいない。

ウツハタオリの
すく鳥



はは...アスカ

「んだ」をたいはふ
「んだ」は「やま」をいふ
入おなひ

入り口は横



セアカカマヤカリのすく鳥

はは...南アメリカ



←はくはうなど
のくいにする
作る

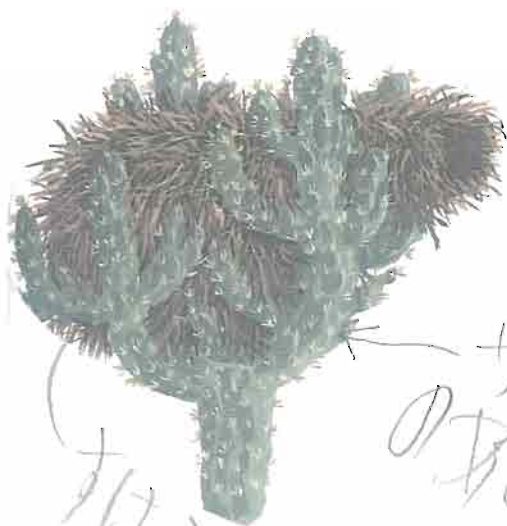


←中はまんが
いうて「リロカ」
せすく、入りくは

土アケを作り、重く
おにのる

モミカモカワ

すは、アムダカシに
- 1130



← サボテンツサ
サイのすど鳥

サボテンなどのとけ
の材料にする

1. 材料にすきやのどし
 2. 材料にすきやのどし
 3. 材料にすきやのどし
 4. 材料にすきやのどし
 5. 材料にすきやのどし
 6. 材料にすきやのどし
 7. 材料にすきやのどし
 8. 材料にすきやのどし
 9. 材料にすきやのどし
 10. 材料にすきやのどし

読んで、さんこうにした本

① 科学のアルバム かかやくいのち2 ツバメ 春に来る
おたり鳥のおおききほん、2012年

② 鳥のおはれ系会本① つばめのメロディ アリスさん
2013年

③ ツバメのたび〜5001羽のみなと〜かいせい社、2009年

④ 科学のアルバム・ツバメのくらゐのおおききほん、2005年

⑤ ねばたけ・ツバメさん社、2012年

⑥ ツバメのなぞ・ツバメのはなはくちゅう動はてんかする。せいせい社、2015年

⑦ 世界の鳥のおもてなし 岩井書店、2001年

⑧ 日本の鳥の図鑑全25巻 かいせい社 2011年



かんさつ

つばめノート

ほり川かな





かんさつ

つばめノート₂



堀川羅奈





かんさつ

つばめノート



堀川羅奈

